

2022年度山口県埋蔵文化財センターの展示内容をご紹介します。

ふるさと山口の歴史や文化の成り立ちについて知り、文化財の価値や魅力に触れる機会とするため、2020～2021年度に山口県埋蔵文化財センターが県内で実施した4遺跡の発掘調査の成果を展示・公開しています。また、スポット展示（上半期）として、弥生時代の動物彫刻を紹介しています。皆様のご来館をお待ちしています。

センター展示「掘っちょる山口ー昔々、山口のあるところに、こんな暮らしがありましたー」

遺跡名	所在地	時代	遺跡の特色	展示品数
どうじょう なかむら 道場・中村遺跡	美祢市秋芳町	弥生時代、平安時代 ～室町時代	弥生時代の竪穴住居・貯蔵穴と、平安時代～室町時代の墓などを発見。	55
おふくかなやま 於福金山遺跡	美祢市於福下	奈良時代～平安時代	銅を生産するための炉跡や、生産用具などを発見。	53
のぶかわ 信川遺跡	柳井市新庄	弥生時代、平安時代 ～室町時代	弥生時代の竪穴住居と、平安時代～室町時代の大型建物跡を発見。	47
ぼぼ 馬場遺跡	田布施町上田 布施	弥生時代～古墳時代	円形・方形の竪穴住居21軒や、多くの土器・石器などを発見。	85

見どころ

於福金山遺跡は日本最古の銅生産遺跡のひとつであることがわかりました。遺跡からは、鉋石から金属銅を取り出す作業で使われた道具や、生産を管理する国の役人が使った道具などが見つかっています。

ここで生産した銅は皇朝十二銭や東大寺大仏などの原料になりました。

展示期間

令和5年3月3日（金）まで

スポット展示「イノシシ・トリ・カエルー弥生人とどうぶつー」

見どころ

みやがくぼ
宮ヶ久保遺跡（山口市）で見つかった弥生時代の動物彫刻を紹介しています。素朴な姿ですが、弥生人がコメの豊かなみりを願って作りました。



展示期間

令和4年9月22日（木）まで

- ◆ 開館時間 午前8時30分～午後5時
- ◆ 休館日 土・日曜日、祝日・休日、年末・年始
- ◆ 入館料 無料